

## 平成22年度局配分枠予算について

環境政策局

### 1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

環境政策局として初めての本格的な予算編成となる平成22年度予算は、「環境モデル都市・京都」の実現に向け、喫緊の課題等への対応とともに、今後、10年、20年先を見据えた中長期的な観点からの様々な施策に着手していく予算である。

具体的には、以下の5つの基本方針に基づき予算編成を行った。

- ① 低炭素社会の構築に向けた取組の推進
- ② 「市民力・地域力が築く世界をリードする環境モデル都市・京都」の実現に向けた取組の推進
- ③ 環境負荷に配慮した廃棄物適正処理の推進
- ④ 市民・事業者と一体となったまちの美化の推進
- ⑤ 市民サービスの向上と徹底した行財政効率化を目指した業務改善・改革の推進

### 2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

#### <新規事業>

小水力発電導入可能性調査事業	3,000 千円
バイオマス活用推進計画の策定	9,800 千円
包装材削減推進京都モデルの構築	14,300 千円
イベント等のエコ化の推進	7,300 千円
総合環境情報誌の作成	45,120 千円
焼却灰溶融施設運営	1,336,209 千円
旧エコクリーン焼却炉解体工事	31,000 千円

#### <充実事業>

太陽光発電普及促進事業

全体事業費 110,460 千円（うち充実分 55,320 千円）

こどもエコライフチャレンジ推進事業

全体事業費 19,100 千円（うち充実分 7,210 千円）

中小事業者省エネ総合サポート事業

全体事業費 23,654 千円（うち充実分 2,665 千円）

事業ごみ及び業者収集マンションごみの資源化対策

全体事業費 25,338 千円（うち充実分 12,241 千円）